



つち だ しょうへい
土田 昌平

生年月 1986年兵庫県姫路市生まれ
最終学歴 2013年東京藝術大学大学院
美術研究課建築専攻修了
業務経歴 2013年㈱日建設計入社
現在プロジェクトアーキ
テクト

●担当した主なプロジェクト
2013年 龍谷大学瀬田学舎
2014年 観音寺市民会館
2015年 京都女子大学学生寮
2016-2021年 姫路市文化コンベン
ションセンター

■青年技術者のことば

“居心地”について考える機会が増えました。きっかけは建築家ルイス・バラガンの手掛けた一連の建築群を訪ねたことです。

クリスチャンだったバラガンは生涯独身を貫き孤独と静寂を愛しました。彼の生き方を表徴するように、バラガンの自邸は全体として閉じた印象がありました。温かな光と影、変幻自在のスケール、漂う緊張感。それは静けさでありながら、体中に沁み渡る様な心地良さを孕んでいました。

これはあくまで一例ですが、何万㎡の大規模案件でも、狭小住宅でも、スケールを横断して我々設計者が目指す根底にあるのは、この「場所の居心地」そのものだと思っています。コスト・スケジュール・環境性能…あらゆるものを超克したその先に、場所の居心地を。そこに佇む場所をつくりたい。これからも考えていきたいと思っています。

■すいせん者

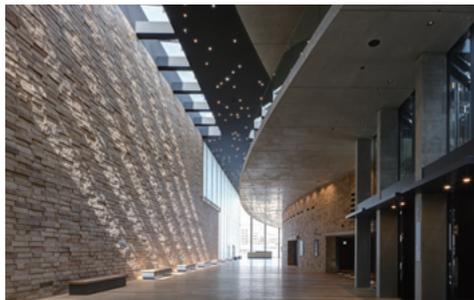
小谷陽次郎
㈱日建設計
設計部門 ディレクター



円弧状の緑化屋根が来館者をやさしく迎え入れる



音響反射板を含めた総レンガ内装の大ホール2,010席（NC20、残響時間1.9S）



象徴的な光のさす大ホールホワイエ



東西で通り抜けができる2階共用ロビー



内外で一体的な利用が可能にぎわい広場と展示場
※写真はいずれも「姫路市文化コンベンションセンターアクリエひめじ」